



三条南ロータリークラブ週報

2019-2020 クラブテーマ

Sanjo Minami Rotary Club

地元を知り 地元への奉仕で ロータリー活動を示そう



2020. 6. 22

2020-21 年度事業計画発表

No.2349 No. 32



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

荒澤 威彦

先週紹介しました、オンラインの「バーチャル国際大会」に出席してきました。出席と言ってもPCで見ているだけですが、心配していた言語の問題も、同時通訳で日本語対応でした。RI会長のメッセージを簡単に紹介します。

「ロータリークラブは過去に何度も危機の時代の中で変化しながら奉仕を続けてきました。今回も全世界で医療機関への奉仕活動を継続中です。新型コロナウイルスで顔を合わせられなくてもオンライン例会でやれる。Eクラブもできる。そういう変化により新たな会員を発掘し、仲間を増やしましょう」

昨年の今頃、予算を承認いただきスタートの準備ができた頃でした。しかし実際はかなりの部分の削減をしても予備費もない状態でした。たまたま新型コロナウイルスの影響で、地区の各種会議、他クラブの周年記念式典が中止になったために、今年はかなりの繰越をすることになります。これは、たまたまです。

全体予算から見ても、どうしても50名の確保をするという目標を立てたものの、残念ながら及ばず。

今年度は、7月に坪井正康さんが亡くなり、その後、坪井康紀さんが入会されました。馬場信彦さんが体調不良で前期で退会し名誉会員に、後期は梨木美裕樹さんが体調不良で休会して来年は治療に専念するために一時退会。本人は、治ったら戻る意思はあります。そして、渡邊光郎さんが、目が見えづらく、三条まで車で来るのも大変ということで昨年末に退会を申し出ておられましたが、満80歳まで頑張ってくださいとお約束して今月での退会です。代わりに、御子息にアプローチ中です。

銅冶年度も引き続き50名確保を目標に掲げております。なるべく早く達成できるように、みんなでがんばりましょう。一年間、ありがとうございました。

- ◆本日の出席：46名中29名
- ◆今年度の累計出席率：82.22%
- ◆メイクアップ：6/19次年度第四分区会長幹事会（燕市吉田産業会館）へ石山昌宏君

ニコニコボックス

6/22 7,000円 累計439,000円

荒澤会長「本日例会32回目です。今年度コロナ休会もありましたが、なんとか33回できました。皆様、御協力ありがとうございました」

長谷川幹事「荒澤年度の風例会としては、今日が最後となります。一年間の皆様のご協力に感謝申し上げます」

銅冶君「本日の2020～2021年度事業計画発表宜しくお願いします」

石山君「よろしくお願ひ致します」

星野君、田代君「BOXに協力します」

吉沢君「BOXにご協力ありがとうございました」

クラブフォーラム

2020-2021 年度事業計画発表（2）



◆西瀧精一 ニコニコボックス委員長
(大溪秀夫(副)、野崎正明)

1 委員会の目的

ニコニコボックスへの善意はクラブ奉仕・社会奉仕の活動資金や寄付金として貢献しており、また、クラブの周年行事の資金としても積み立てられている。そのため、会員の皆さんからの協力が必要である。

2 事業項目

- ①クラブの全会員からボックスの担当をしていただく
- ②会員の書いたボックス記事を週報に掲載する
- ③ 予算 特に必要なし

◆松崎孝史 クラブ会報委員長

(渡辺和宏(副)、永井篤利、池田亜津子、太田義人)

1 委員会の目的

週報に例会、諸会合の記録及び次週例会プログラムの予告情報や諸連絡を記載する。
会員の関心を促し出席率を高め、会員への周知と親睦を目的とする。
会員外へ会の事業を広く広報する

2 事業項目

- ①会長挨拶、幹事報告、理事会報告、ニコニコボックスの報告、卓話の掲載、会員投稿の原稿を週報に掲載する。また、会長挨拶、卓話者、奉仕活動等のスナップ写真等を掲載

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー (米国)
第2560地区ガバナー 大谷 光夫 (高田)
第4分区ガバナー補佐 三本 進一 (見附)
会長 荒澤 威彦
幹事 長谷川直哉
SAA 名古屋 豊

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL0256-35-3477 FAX0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL http://www.sanjo-minami.jp



ロータリーは
世界をつなぐ

- ②クラブ会報を保存するフラットファイルの作成
- ③SNS「フェイスブック」を利用した情報発信
- ④週報をホームページに掲載
- ⑤第一例会で「ロータリーの友」誌の内容紹介
- 3 予算 200,000 円

◆佐々木常行 副会長



奉仕プロジェクト及び公共イメージ 委員長【奉仕活動・広報部門】

- 1 委員会の目的
奉仕活動はロータリークラブの理念であり原点である。職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕及びロータリー財団、米山奨学の各委員会と密接な連携を図り、各活動を通してロータリークラブの公共イメージの向上に努める

と密接な連携を図り、各活動を通してロータリークラブの公共イメージの向上に努める

- 2 事業項目
 - ② 各奉仕委員会の事業が計画通りに運営されるよう支援する
 - ②ロータリー財団及び米山奨学のR I 第 2560 地区寄付目標が達成されるよう協力する
 - ③必要に応じて、他の団体とともに奉仕活動を行う
 - 3 予算 100,000 円

◆内藤豊大 職業奉仕委員長 (星野健司(副)、木村 譲)

- 1 委員会の目的
〈職業奉仕の理念の理解を深める〉



自らが儲けるためだけに職業に就いているという考えを捨てて、顧客の満足度を最優先しながら、自らの職業を通じて他人に奉仕をするという考えで事業を営めば、その結果大きな利潤が得られるとともに、その事業所は継続的に発展していく。そのような事業者は、結果として高い職業倫理を持つことになる。したがって職業奉仕の理念は、単に職業倫理を高揚することではなく、「職業奉仕の実践が、結果として高い職業倫理に繋がる事」である。そのためにはロータリアン一人一人が、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」を指針にして行動し、職業倫理基準を高め、地域社会に貢献することが大切である。

- 2 事業項目
 - ①職場例会として「職業奉仕月間」に、市内の事業所を訪問し、卓話をしていただく(11月頃に予定)
 - ②年度を通し、クラブ例会において、月1回のロータリーソング「四つのテスト」を唱和する
 - ③第一例会における「ロータリーの目的」を唱和する
 - 3 予算 20,000 円

◆熊倉高志 社会奉仕委員長

(長谷川直哉(副)、坂井範夫、広岡豊樹、渡辺和宏、吉沢栄一、田代徳太郎、杉井 旬)



- 1 委員会の目的
ホルガー・クナークR I 会長のテーマ『ロータリーは機会の扉を開く』、そして佐藤地区ガバナーのテーマ『ロータリーで良いことをしよう』、また、当クラブ銅冶会長のテーマ『例会を楽しもう』を念頭に、地域と密着した事業を行い、地域のために役立つ奉仕活動を行う。

- 2 事業項目
 - ① ロータリー財団地区補助金を活用した社会奉仕活動の企画【超音波洗浄器設置及び使用目的と方法についての講習会の開催】
 - ②市内各団体が参加する「五十嵐川河川敷の清掃」

- への参加
- ③地区が行う社会奉仕活動への協力
- 3 予算 10,000 円

◆太田義人 青少年奉仕委員長



(加藤一芳(副)、田中康之)

- 1 委員会の目的
ライラ研修を通して、次世代を担う若い人々のリーダーシップを育成し、善良な市民としての資質の向上を図るとともに、ロータリアンとの親睦を通じてロータリー活動への理解を深めてもらうことを目的とする。

- 2 事業項目
R I 第 2560 地区 ライラ研修セミナーへの参加
- 3 予算 80,000 円

◆永桶俊一 ロータリー財団委員長出席委員長



(名古屋豊(副)、布施純也)

- 1 委員会の目的
ロータリー財団に対する寄付及び財団プログラムへの参加の意義を理解し、財団を支援するための計画を立案し実施する。

- 2 事業項目
 - ①会員に財団事業について理解と協力を求める
 - ②年次目標額 1 人あたり 150 ドル以上寄付いただけるように働きかける
 - ③ポリオプラス寄付が 1 人あたり 30 ドル以上になるように願います
 - ④ガバナー公式訪問、ロータリー財団月間、新会員入会時等に、財団ボックスへの寄付をお願いする
 - 3 予算 5,000 円

◆齋藤嘉一委員長 (永井篤利(副)、佐藤秀夫)

- 1 委員会の目的
将来、日本と世界とを結ぶ『架け橋』となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者となる人材を育成するという目的のもと、『米山記念奨学会』への理解を求める。

また、『米山記念奨学会』への寄付行為及び留学生の受入れ等、具体的な支援内容について会員の理解と協力を求める。

- 2 事業項目
 - ①会員に米山記念奨学事業についての理解と協力を求める
 - ②ガバナー公式訪問時、ガバナー補佐訪問時、新会員入会時、米山月間等の機会に米山奨学ボックスへの協力をお願いする。また、公益財団法人としての『米山記念奨学会』の税制上の優遇措置のPRを行う
 - ③2020~2021 年度の寄付目標額 一人 20,000 円を達成するための呼びかけを行う
 - ④『米山月間』に米山奨学生からの卓話をお願いする
 - 3 予算 5,000 円

◆2020~2021 年度収支予算について

石山昌宏 幹事

(6月1日例会にて予算書配布、承認済)